



就労支援ネットワーク活動内容

第1回 就労支援ネットワークを平成28年12月9日（金）に開催しました。

テーマ①：「医療機関からみた就労支援を取り巻く環境とネットワーク構築による展望」

加藤公一（晴和病院 看護師 主任 デイケア・訪問担当）

テーマ②：「医療機関との効果的な連携推進 -事例-」

西野夏枝（就労移行支援事業所 SAKURA）

行政・医療・福祉の分野から**26機関**の参加がありました。

第2回 就労支援ネットワークを平成29年3月10日（金）に開催しました。

場 所：公益財団法人 神経研究所 附属 晴和病院

医療、福祉、行政、教育の各機関がグループワークを通じて就労支援の現状把握と課題共有を行い、各機関の代表者と就労経験が無いケース（学生支援を含む）の就労支援環境を考える機会となりました。

参加した各分野の代表⇒医療機関：晴和病院、福祉機関：新宿区勤労者・仕事支援センター

行政機関：ハローワーク新宿、教育機関：早稲田大学

行政・医療・福祉・教育の分野から**38機関**、**約80名**の参加がありました。

第3回 就労支援ネットワークを平成29年6月9日（金）に開催しました。

場 所：公益財団法人 神経研究所 附属 晴和病院

今回は「東京都の発達障害相談と就労先となる企業における両者の視点を加えた支援の構築」をテーマに東京都発達障害者支援センター（TOSCA）からの問題提起から企業も加わってグループワークを行い、パネリストと共に就労支援を一連の流れで考える機会となりました。

パネリスト⇒東京都発達障害者支援センター センター長 山崎先生

公益財団法人神経研究所 附属晴和病院 理事長 加藤先生

行政・医療・福祉・教育・企業の分野から**48機関**、**100名**の参加がありました。

第4回 就労支援ネットワークを平成29年9月8日（金）に開催しました。

場 所：株式会社 エイジェック

第4回就労支援ネットワークからは、ネットワークに参加をされている機関の取り組みついて、医療・福祉・教育・行政・企業の皆様と共有する内容としました。今回は在宅からの就労支援について幅広い視点で取り組んでいる訪問看護ステーションでの実践報告をしていただきました。また、今回は東京都福祉保健局にお越しいただき、東京都における就労の現状に関して情報提供をいただきました。

演者⇒【情報提供】「都の就労現状について」～総合支援法のサービスについての現状と今後の動向～

東京都福祉保健局 障害者施策推進部 就労支援担当課長 柳沼様

【実践報告】精神科に特化した訪問看護「自分らしく働くために」～就労へのステップアップ～

株式会社Nフィールド 訪問看護ステーション デューン世田谷 地域医療連携部 押田様

行政・医療・福祉・教育・企業の分野から**53機関**、**95名**の参加がありました。